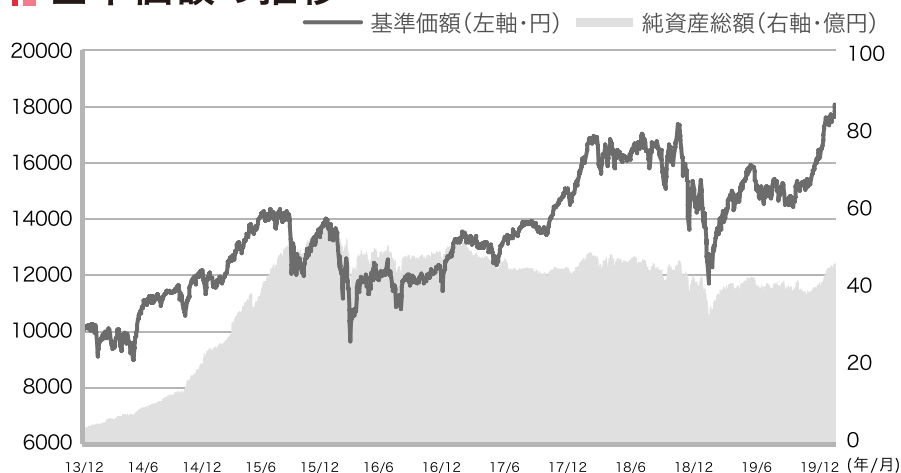




2019年12月30日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	17,956円
純資産総額	4,584百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用について」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。

ポートフォリオの構成比(マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	94.7%	▲0.9%
投資証券等	0.0%	±0%
現金等	5.3%	0.9%
構成銘柄	53社	▲2社

※投資証券等とはREIT(不動産投資信託)等、上場している株式以外の有価証券。

分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)	第5期 (2018年12月18日)	第6期 (2019年12月18日)
0円	0円	0円	0円	0円	120円

◆当ファンドは、2019/12/18に第6期の決算を迎えました。分配金は120円とさせていただきます。
※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
4.18%	18.91%	21.39%	43.99%	36.77%	52.17%	80.80%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

チーフポートフォリオマネージャーより

運用責任者メッセージ

皆さまのおかげをもちまして、『ザ・2020ビジョン』の6期目の決算を迎えることが出来ました。改めて役職員一同、心から感謝申し上げます。当ファンドは、この一年、2020年を意識したかのようにパフォーマンスがとても好調でした。2019年の年間騰落率は、TOPIX配当込み(東証一部株価指数)が18.12%、日経平均株価が18.20%に対し、当ファンドは43.99%となりました。数ある日本株ファンドの中でもダントツのリターンです。これも新しい時代に向けて躍動をはじめた投資先企業とそれを支えてくれました受益者の皆さまのおかげです。本当にありがとうございました!この「ザ・2020ビジョン」を通じて引き続き、ワクワクする未来を体感していきましょう。第7期も、どうぞご期待ください。



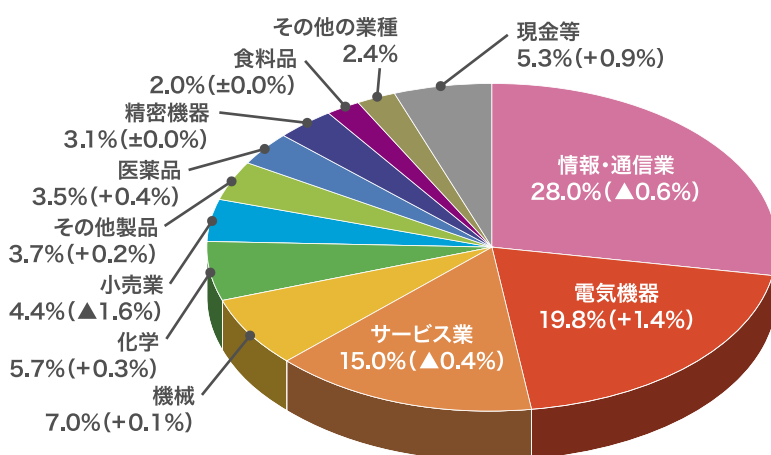
代表取締役社長
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

市場概況

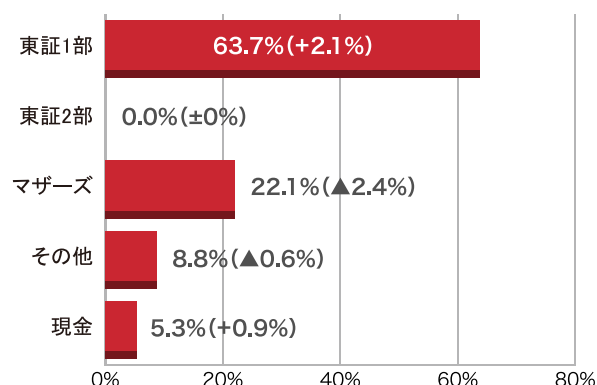
12月前半の日本株は軟調な展開での始まりとなりました。2日にトランプ大統領がブラジルとアルゼンチンに対し鉄鋼・アルミニウムへの関税復活を発表したことや、3日に米下院がウイグル人権法案を可決し、米中通商協議の進展が妨げられるとの見方から米国株が下落し日経平均も下落となりました。その後は、中国政府が米国産大豆や豚肉の追加関税免除の継続を発表するなどして反発する場面もありましたが、依然として米中通商協議の先行きに神経質な展開が続く中、12日に「米中両国が通商協議で第1段階の原則合意をした模様」と報じられたことで米国株が大幅高となり、翌13日の日経平均も598円の大幅高で24,023円となり、1年2カ月ぶりに24,000円台の大台を回復しました。後半にかけては材料不足から横ばいの展開となり、さらには年末年始の休暇を控えて売買代金も2兆円割れが続くなど閑散相場の中で緩やかな下落となり、日経平均は前月末比362円高(+1.56%)の23,656円で取引を終えました。

トレーディング部 瀧上 幸男

資産・業種別構成比 ()内は前月比

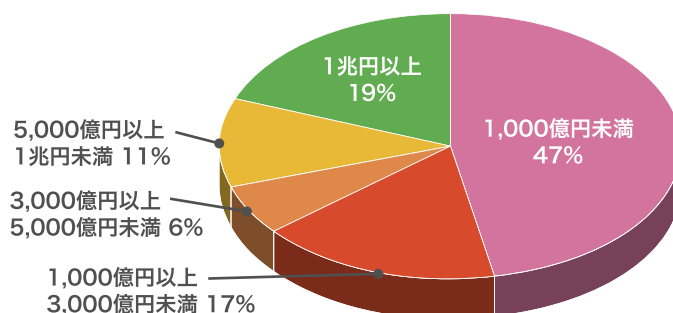


市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 時価総額別構成比については、構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を示しています。

時価総額別構成比



運用状況

◎ファンドの月間リターンと主な投資行動

12月、当ファンドは国内株式市場の平均を大幅に上回る上昇となりました。組入上位10銘柄の中ではワークマンの12.47%を筆頭に、エムスリー、メイコー、ソニーの上昇が目立ちました。また、11位以下にも10%以上の上昇となった銘柄が複数出ています。当月は米中貿易摩擦問題の好転などから半導体関連銘柄などの景気敏感株が堅調でした。

最高運用責任者 伊井 哲朗

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

組入上位10銘柄の紹介

(2019年12月30日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
ソニー		世界トップシェアを誇る半導体「CMOSイメージセンサー」を成長のけん引役に、ゲーム、映画、音楽、エレクトロニクス製品でシナジーを掘り起こし、持続的な高収益、新たな価値を提供し続ける企業を目指す。
電気機器	3.8%	
エムスリー		「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を一人でも増やし、不必要な医療コストを一元でも減らす事」を事業目的に、医療従事者向け情報サイトで製薬会社の情報提供を支援。「医療で変革を起こし続ける」をモットーに、医師のキャリア支援など医療周辺領域での事業を拡大し、成長を加速。
サービス業	3.8%	
任天堂		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。ゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。「人々を笑顔にする娯楽をつくる会社」を目指し、今後は有力新作ソフトの拡充、オンライン機能の拡充に加えて、キャラクターをテーマパークや映像コンテンツ、キャラクターグッズなど多分野に展開することで、「任天堂IPに触れる人口の拡大」を図り、企業価値向上を目指す。
その他製品	3.7%	
ラクスル		ネット上で完結する印刷・広告プラットフォーム「ラクスル」を運営。大企業中心に垂直統合で形成された産業をインターネット・シェアリングにより水平分業化することで、日本全体の生産性向上に取り組む。物流の効率化を推進するプラットフォーム「ハコベル」の展開に注目。
情報・通信業	2.8%	
ワークマン		1982年設立。北関東のスーパーマーケットから分離した作業服専門チェーン。機能性があるのに、徹底的に安いのが特徴。従来、運送業や設備工事業、土木業などに従事する人たちが購買の中心だったが、SNSや口コミで支持され、一般消費者への購買も広がってきている。需要予測システムやトレンド分析の活用などで売れ残りを減らす施策も展開。
小売業	2.8%	
日本電産		モーターの開発・製造・販売が事業の中心。HDD用の精密小型モーターでは世界首位。中期戦略「Vision2020」で目標とする2020年度売上高2兆円、営業利益率15%以上、株主資本利益率18%以上、の達成に向けて、創業者である永守会長兼CEOがグループを牽引。
電気機器	2.8%	
リクルートホールディングス		会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。峰岸社長は、「企業文化以外は全て変えていく」と決めて同社の変化を推進。この10年でゼロに近かった海外売上高比率も50%を超える勢い。
サービス業	2.7%	
ユーザベース		「経済情報で、世界を変える」をミッションに掲げ、法人向け業界情報プラットフォーム「SPEEDA」、経済ソーシャルニュース「NewsPicks」を展開。今後の成長が期待されている米Quartz事業では、2021年EBITDA黒字化の目標に向け意欲的な先行投資を敢行中。
情報・通信業	2.7%	
メイコー		プリント配線板製造大手。車載向け、スマホ向けが主軸。車載向けは自動運転、電動化の普及拡大により需要は旺盛。スマホ向けは中国、韓国向けに強みがあり、5G対応での拡大が期待される。需要拡大に伴い設備投資も活発化。
電気機器	2.5%	
ジャパンエレベーターサービスホールディングス		エレベータの保守・リニューアルを手がける。対象市場は国内に稼動する約100万台のエレベータ。その約8割を設置したメーカー系保守会社が、残り2割を同社などの独立系がメンテナンスを請け負う。エレベータの老朽化が進むなか市場が堅調に拡大。価格設定を含めたコスト競争力、リモートメンテなどを備えた技術力、東証上場によるブランド認知向上、などを強みにシェア向上を図る。
サービス業	2.4%	

● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ● 比率は純資産総額を100%として計算しております。

未来予想図～20-20vision～

「IPOラッシュ」

例年のことではありますが、12月はIPO(新規株式公開)が集中する時期になります。今年はJ-REITの1銘柄を含む23銘柄が12月に上場しました。通常のIPOでは、上場日の1か月ほど前にローンチ(上場承認されたことの発表)すると、ロードショーと呼ばれる機関投資家訪問を開始します。ロードショーはローンチの翌日から一週間程度の期間で行われることが多いのですが、アポイント調整はローンチ直後から非常に短期間で行われます。従って、その時点で既に決まっている予定の隙間を縫うように日程調整をしなければならず、上手くスケジュールが合わないことも多々あるのですが、社長やCFO(最高財務責任者)といったトップマネジメントの話を直接聞くことができるため、可能な限りは面談をするように心がけています。では、その面談ではどのようなやり取りがなされているかというと、多くの場合はまず会社概要から説明してもらいます。事前情報がほとんど無いケースが多いことから、創業者はどのような思いでその企業を設立したのか、これまでどのような沿革を歩んできたのか、どのような企業理念のもとに事業を展開しているのか、等の基本的な部分から確認していく必要があります。また、収益の構造についての理解を深めることも欠かせません。何を販売し、またはどのようなサービスを提供する対価として売上が計上されているのか、それに対するコスト構造はどのようなになっているのか、競合状況はどうなっていて、競合に対抗するその企業の強みや参入障壁はあるのか、という点については細かく質問していきます。その上で、今後の成長性を確認します。「上場ゴール」という言葉があるように、上場すること自体が目的化してしまっているようなケースもありますが、そのような企業は投資対象とはなりません。マネジメントが高い目標に向かって熱量をもって経営をしているか、ビジネスが拡大することで社会にどのような価値がもたらされるのか、中長期での成長ストーリーが納得できるものであるか否か、といった点は投資判断をする上での重要なファクターになります。コモンズ投信は厳選投資するファンドを運用していますので、ロードショーで面談したとしても、実際には投資に至らないケースの方が多いですし、またIPOに参加してもまとまった株数は買えないことがほとんどです。しかし、将来大きく飛躍する可能性がある原石を探す非常に重要な機会であると考えていますので、1件1件の面談に対しては真剣かつ慎重に臨んでいます。



アナリスト 原嶋 亮介

コモンズPOINTからのお知らせ

【第7期POINT応援先は(特)日本視覚障害者柔道連盟と(一社)日本知的障害者水泳連盟に決定】

「ザ・2020 ビジョン」の寄付プログラム、コモンズ POINT(障がい者スポーツを応援するプログラム)の第7期(ファンドの決算に合わせて第7期としています)応援先を、(特)日本視覚障害者柔道連盟と(一社)日本知的障害者水泳連盟の2団体に決定致しました。

https://www.commonsh30.jp/files/uploads/NewsRelease_7th.POINT20200110.pdf

【上写真 左から】●金子知史氏（日本財団パラリンピックサポートセンター）●馬越裕子（コモンズ投信株式会社 寄付のしくみPOINT担当）●伊井哲朗（コモンズ投信株式会社 代表取締役社長）●田口亜希氏（日本郵船株式会社 広報グループ 社会貢献チーム・パラリンピアン）●青木高氏（公益社団法人 日本フィランソロピー協会 事務局長）●小澤直氏（日本財団パラリンピックサポートセンター 常務理事）●洪澤健（コモンズ投信株式会社 取締役会長）●原嶋 亮介（コモンズ投信株式会社 運用部長 アナリスト）



最終選考委員会メンバー

例年であれば応援先最終候補を3団体選定し選考を行います。次期、第7期(2020年1月～2020年12月)応援先については、今年2020年がいよいよ東京パラリンピック本番の年ということで、コモンズ投信社内にて検討した結果、以下のように決定することを受益者であるお仲間みなさまにも事前にご賛同いただいた上で、1月7日に開催しました外部審査員を含む最終選考委員会において、2団体を応援することに決定させていただきました。

~~~~~

第7期(2020年1月~12月)

■応援先:『日本視覚障害者柔道連盟』および『日本知的障害者水泳連盟』の2団体。

■寄付金額:2020年12月18日ファンド決算時に算出される金額を2等分し両団体に寄付。



### 最終選考委員会の様子

【コモンズPOINT応援団】～みんなの水泳の絵 絵画展へのお誘い～

2020年1月13日(月・祝)に第3回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会が開催され、みんなの水泳の絵 絵画展を開催します!

関心のある方は、選手たちの躍動感溢れる作品と、大会での勇姿を応援に、会場にお越しください。

<https://www.common30.jp/seminars/detail/950>

コモンズPOINT担当 馬越 裕子

## お知らせ

## ◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投稿ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。 <https://www.common30.jp/seminar/>

| セミナー名                                |           | 日付       | 時間          | 場所                            |
|--------------------------------------|-----------|----------|-------------|-------------------------------|
| コモンズ投信運用報告会                          | 【大阪】      | 1月11日(土) | 14:30~15:45 | AP大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)             |
|                                      | 【福岡】      | 1月19日(日) |             | アクロス福岡(福岡県福岡市)                |
|                                      | 【東京】      | 1月24日(金) | 18:30~20:00 | カフェサルバドルビジネスサロン(東京都中央区)       |
| 【ライブ配信WEBセミナー】<br>いくらかかる? 「教育費」と資金作り | 【ライブ配信】   | 1月23日(木) | 10:30~11:30 | お好きな場所で!                      |
| はじめてのコモンズ(ファンド説明会)                   | 【大阪】      | 1月11日(土) | 13:00~14:20 | AP大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)             |
|                                      |           | 1月14日(火) | 18:30~20:00 | コモンズオフィス(東京都千代田区)             |
|                                      | 【浦和】      | 1月18日(土) | 9:45~11:30  | 埼玉会館(埼玉県浦和市)                  |
|                                      | 【福岡】      | 1月19日(日) | 13:00~14:20 | アクロス福岡(福岡県福岡市)                |
|                                      | 【お子様連れ歓迎】 | 1月21日(火) | 13:30~15:00 | コモンズオフィス(東京都千代田区)             |
|                                      |           | 1月22日(水) | 18:30~20:00 | 貸会議室マイ・スペース&BB 池袋西武横店(東京都豊島区) |
|                                      |           | 1月29日(水) | 18:30~20:00 | コモンズオフィス(東京都千代田区)             |
| コモンズ・パートナーズ・ミーティング                   |           | 1月26日(日) | 11:00~12:00 | コモンズオフィス(東京都千代田区)             |
| 2020★くつろぎ新年会                         |           | 1月26日(日) | 12:00~14:00 | ベジスタ 麹町店(東京都千代田区)             |

## 「贈る喜び&つみたてキャンペーン」のお知らせ

年末年始恒例の贈る喜び&つみたてキャンペーン、好評開催中!～1月31日までです!

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく お願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

|         |                                                                                                                                                                         |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 価格変動リスク | 当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。                                            |
| 流動性リスク  | 有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。 |

## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## 販売会社一覧

| 販売会社名称        |          | 登録番号                | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>金融先物取引業協会 | 一般社団法人<br>日本投資顧問業協会 | 日本商品先物取引協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品取引業協会 |
|---------------|----------|---------------------|---------|---------------------|---------------------|------------|------------------------|
| 楽天証券株式会社      | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第195号 | ○       | ○                   | ○                   | ○          | ○                      |
| 株式会社SBI証券     | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第44号  | ○       | ○                   |                     |            | ○                      |
| マネックス証券株式会社   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第165号 | ○       | ○                   | ○                   |            |                        |
| 株式会社静岡銀行      | 登録金融機関   | 東海財務局長<br>(登金)第5号   | ○       | ○                   |                     |            |                        |
| エース証券株式会社     | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長<br>(金商)第6号   | ○       |                     |                     |            |                        |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第52号  | ○       | ○                   | ○                   |            |                        |
| とちぎんTT証券株式会社  | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第32号  | ○       |                     |                     |            |                        |
| 松井証券株式会社      | 金融商品取引業者 | 関東財務局長<br>(金商)第164号 | ○       | ○                   |                     |            |                        |

## ザ・2020ビジョンの費用について

|                    |                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入時手数料             | (コモンズ投信の場合)ありません。                                                                                                                                                                                                   |
|                    | (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%(消費税込)が上限となっております。                                                                                                                        |
| 換金手数料              | ありません。                                                                                                                                                                                                              |
| 運用管理費<br>(信託報酬)    | ファンドの純資産総額に年1.265%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。                                                                                                                |
| 信託財産留保額            | ありません。                                                                                                                                                                                                              |
| その他の費用<br>・<br>手数料 | 当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。 |

## お申込みメモ

|             |                                                                                                                                                              |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商品分類        | 追加型投信／国内／株式                                                                                                                                                  |
| 信託設定日       | 2013年12月27日                                                                                                                                                  |
| 信託期間        | 無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)                                                                                                    |
| 決算日         | 原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)                                                                                                                         |
| 分配方針等       | 毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 |
| 購入単位        | (コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位<br>(委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                 |
| 購入価格        | 購入申込受付日の基準価額                                                                                                                                                 |
| 換金単位        | (コモンズ投信の場合)1円以上1円単位<br>(委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                  |
| 換金価額        | 換金申込受付日の基準価額とします。                                                                                                                                            |
| 換金代金の支払い開始日 | 換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。                                                                                                                                  |
| 申込締切時間      | 購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。<br>午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。                                                                                                |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                   |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| お問い合わせ先 | <b>■コールセンター</b> (受付時間／平日 午前9時～午後5時)<br><b>03-3221-8730</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <b>■ウェブサイト</b><br><a href="https://www.common30.jp/">https://www.common30.jp/</a> |
|         | <p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p> <p>金融商品取引業者<br/>関東財務局長(金商)第2061号<br/>加入協会 一般社団法人投資信託協会</p> <p><b>コモンズ投信株式会社</b><br/>〒102-0093<br/>東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p> |                                                                                   |